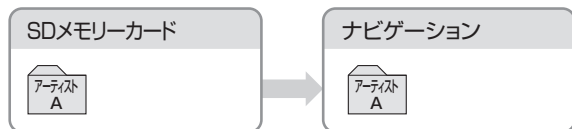


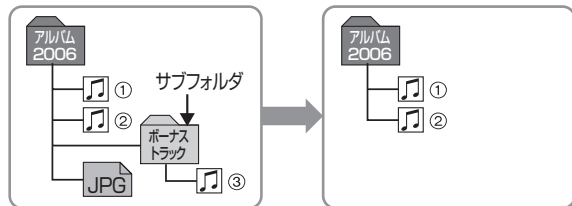
音楽データをナビゲーションに保存する

音楽データの保存について

■ 新しいフォルダを作るには
ファイルなどが何も入っていない
フォルダを本機に保存する。



■ フォルダ内の音楽データを
すべて保存するには
音楽データの入ったフォルダを
本機に保存する。



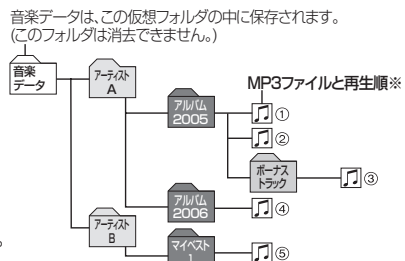
- サブフォルダは保存されません。
- 音楽データ以外のファイルは、保存されません。

■ 音楽データを 1 ファイルだけ保存するには
音楽データを選んで、本機に保存する。



■ 音楽データ階層構造 (概念図)

本機は、音楽データ (MP3 ファイル) を、
フォルダ (階層) にまとめて保存できます。
保存された音楽データは、右図のような順番
で再生されます。



※ミュージックリスト (再生順) は、50 音順に並び替わります。

■ SD メモリーカード内の音楽データ (MP3 ファイル) を直接再生することはできません。
必ず、ナビゲーションに保存してから再生してください。

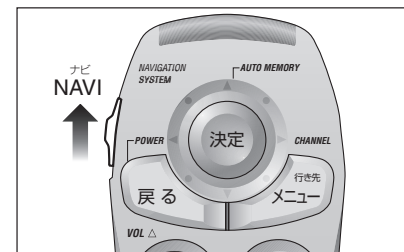
■ 全角英字をファイル名に使用しないでください。
ファイルが本機に保存されません。

お知らせ

- 保存する音楽データの容量によっては、本機に保存できない場合があります。保存する前に、本機のハードディスクの使用状況を確認してください。
- 音楽データの保存には、数分かかることがあります。
- 1 曲だけ保存するときは、保存完了の割合を示すバーが動かない場合がありますが、故障ではありません。
- 保存 / 消去中に、車の ACC を OFF にする、TV モニターやリモコンを操作するなどしないでください。データが正常に保存されない場合があります。(保存された音楽データを消去し、保存しなおしてください。)
- 本機に保存された音楽データを、他の機器や、本機の HDD 内の他のフォルダに移動・コピーできません。マスターの MP3 ファイルは、パソコンなどに保存しておくことをお勧めします。

保存のしかた

1 ナビ / テレビ切り換えスイッチを
「NAVI」側に切り換える。



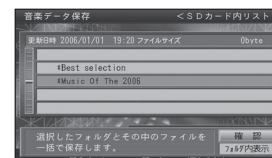
2 メニュー画面「情報」から、
「ミュージックタンク」
「音楽データを保存する」を選ぶ。



3 保存するフォルダまたは
音楽データファイルを選ぶ。

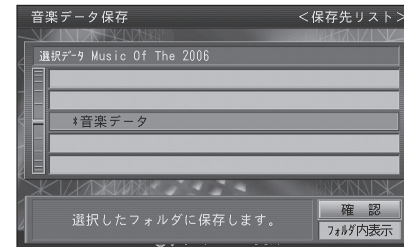
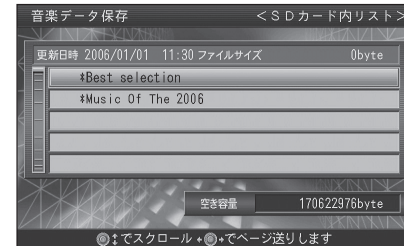
フォルダを選んだ場合は

- フォルダおよびフォルダ内の音楽データを
すべて保存するとき
フォルダを選び、「確認」を選ぶ。
- 下の階層を表示するとき
フォルダを選び、「フォルダ内表示」を選ぶ。



4 保存先のフォルダを選ぶ

- 選んだフォルダに保存するとき
「確認」を選ぶ。
- 下の階層を表示するとき
フォルダを選び、「フォルダ内表示」を選ぶ。

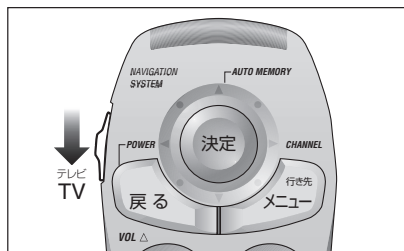


音楽データを再生する

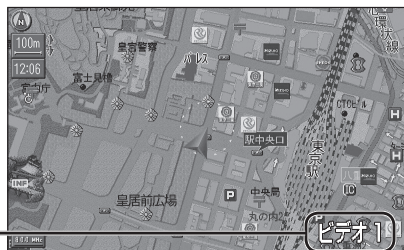
再生の準備

音楽データを再生する前に、必ず下記の操作を行ってください。
下記の操作を行わないと、音楽データを再生しても、音声は出力されません。

1 ナビ/テレビ切り換えスイッチを「TV」側に切り換える。



2 ナビゲーション画面表示中に「モード」を押して、ナビゲーション本体を接続したモード（例：ビデオ1）に切り換える。



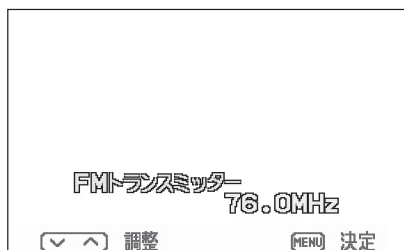
(画面は CN-HD9000WD の例)

FM トランスミッターを使用する場合は

● CN-HD9000SD に別売の AV マスターユニットを接続している場合は、FM トランスミッターは使用できません。AV マスターユニットに接続されたスピーカーから音声を出力してください。

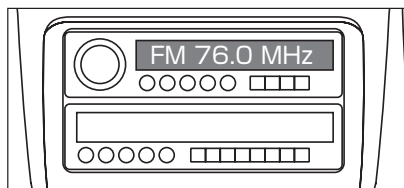
1 FM トランスミッターの周波数を設定する。

- 設定方法は TV モニターによって異なります。詳しくは、ナビゲーションの取扱説明書をご覧ください。



(画面は CN-HD9000WD の例)

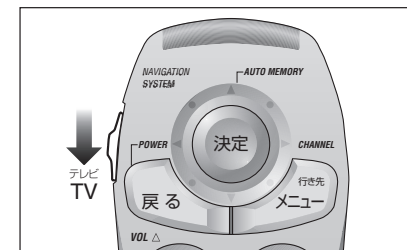
2 カーオーディオのラジオの周波数を FM トランスミッターの設定に合わせる。



ミュージックリストから再生する

1 ナビ/テレビ切り換えスイッチを「TV」側に切り換える。

- ミュージックリストの操作は、ナビ/テレビ切り換えスイッチを「TV」側に切り換えてから行ってください。



2 ナビゲーション画面表示中に「押す。

- ミュージックリストが表示されます。

お知らせ

- 再生中のファイルには、「♪」が表示されます。



再生情報

- | | | |
|-----------|---------------|----------|
| ▶ : 再生中 | ↺ : 全曲リピート | 🎲 : ランダム |
| ⏸ : 一時停止中 | ↻ : フォルダ内リピート | 🔍 : スキャン |
| ▶▶ : 早送り中 | ↺ : 1 曲リピート | |
| ■ : 停止中 | | |



曲番号 曲のタイトル (ID3 Tag のタイトル名) 再生経過時間
※ ID3 Tag がなければ、ファイル名が表示されます。

3 フォルダまたはファイルを選び、押して決定する。

- フォルダを選んだ場合
フォルダ内の曲のリストが表示されます。
- ファイルを選んだ場合
選んだ曲が再生されます。

■ ひとつ前の階層のフォルダに戻るには

- 倒す。

音楽データを再生する

早送りする

抜け道 を押す。

- 早戻しはできません。
- 通常の再生に戻るには、もう一度押してください。

繰り返し再生する(リピート)/順不同に再生する(ランダム)

再生中に

音声/訂正 を押す。

- 押すごとに切り換わります。

- ▶ **CALL** : 全ファイルを繰り返し再生(全曲リピート)
- ▶ **REPEAT** : 再生中のフォルダ内のファイルを繰り返し再生(フォルダ内リピート)
- ▶ **REPEAT** : 再生中のファイルを繰り返し再生(1曲リピート)
- ▶ **RANDOM** : 再生中のフォルダ内のファイルを順不同に再生(ランダム)



ファイルを探す(スキャン)

再生中に

VICS を押す。

- ▶ **SCAN** : 再生中のフォルダ内のファイルを、約10秒ずつ再生します。一周すると、もとのファイルの先頭に戻ります。



詳細情報(ID3 Tag)を見る

詳細情報を見たいファイルを選んで、

倒す。

- 選んだファイルに詳細情報(ID3 Tag)のタイトル名・アーティスト名・アルバム名があれば、表示されます。詳細情報がない場合、「TITLE」にファイル名が表示されます。

- **倒す**と、ミュージックリストに戻ります。



音楽データを再生しながら、地図を表示させる

再生中に

現在地 を押す。

- 音楽データを再生したまま、現在地画面が表示されます。
- 再生情報は、約10秒で消去されます。次回、早送り、頭出しなどの音楽データ再生の操作を行うごとに再生情報が約10秒間表示されます。

お知らせ

- 音楽データ再生中は、ナビゲーションの音声は出力されません。ナビゲーションから音声を出力させるには、一時停止(下記)するか、サブメニューから **STOP** を選んで再生を止めてください。(26ページ)
- 音声割込を「する」に設定すると、音楽データ再生中に、ルート音声案内や登録ポイントのサウンドを割り込ませることができます。(28ページ)



現在地画面表示中の音楽データ再生

現在地画面表示中も、ランダム/リピート/スキャンの切り換えおよび早送りができます。また、現在地画面を表示させたまま、曲を頭出ししたり再生を一時停止できます。

一時停止する

再生中に

倒す。

- 通常の再生に戻るには、もう一度倒してください。

頭出しする

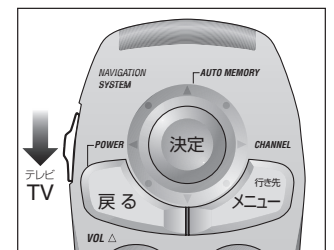
再生/一時停止中に

倒す。

- 左方向へを1回押すと、再生中の音楽データを先頭から再生します。

お知らせ

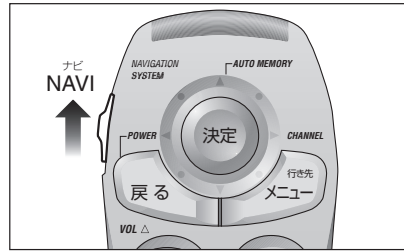
- ランダム/リピート/スキャンおよび早送りは、ミュージックリストから再生しているときと同じ操作です。
- 一時停止/頭出しを行うときは、ナビ/テレビ切り換えスイッチを「TV」側に切り換えてください。



音楽データを再生する

停止する

1 ナビ/テレビ切り換えスイッチを「NAVI」側に切り換える。



2 現在地画面を表示させ、**決定**を押す。
●サブメニューが表示されます。



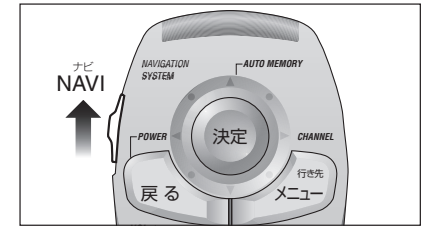
3 サブメニューから、**STOP**を選ぶ。
●再生を停止します。



■もう一度再生するにはサブメニューから、**PLAY**を選ぶ。

音楽データを消去する

1 ナビ/テレビ切り換えスイッチを「NAVI」側に切り換える。

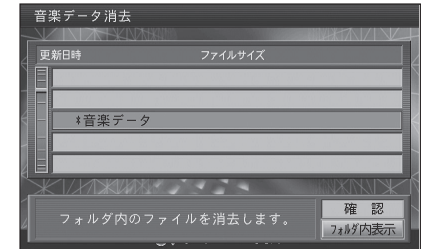


2 メニュー画面**情報**から、**ミュージックタンク** → **音楽データを消去する**を選ぶ。



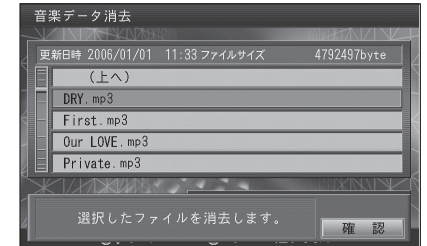
3 消去するファイル/フォルダを選ぶ

- 選んだフォルダを消去するとき **確認**を選ぶ。
- 下の階層を表示するときフォルダを選び、**フォルダ内表示**を選ぶ。



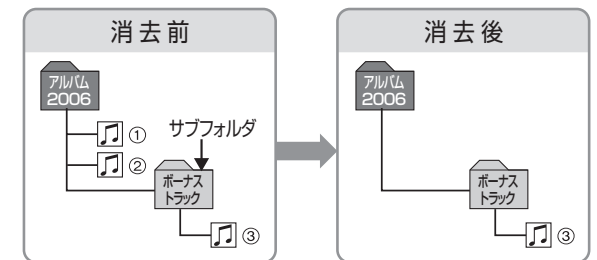
4 **確認**を選ぶ。

- 選んだファイル/フォルダが消去されます。
- 上へ**を選ぶと、ひとつ上の階層に戻ります。



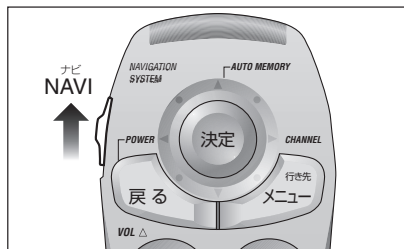
■フォルダの消去について

- 選んだフォルダ内にサブフォルダとファイルがある場合は、直下の階層のファイルのみ(①②)が消去されます。サブフォルダと、そのフォルダ内のファイルおよび選んだフォルダそのものは消去されません。
- サブフォルダがない場合は、選んだフォルダとその中のファイルがすべて消去されます。



音声割り込みを設定する

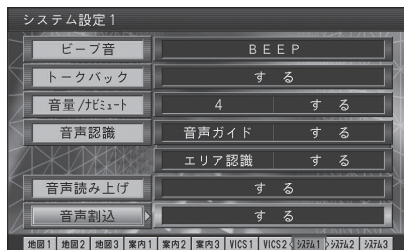
1 ナビ/テレビ切り換えスイッチを「NAVI」側に切り換える。



2 メニュー画面「設定」から、
「ユーザー設定を編集する」
「システム設定」を選ぶ。



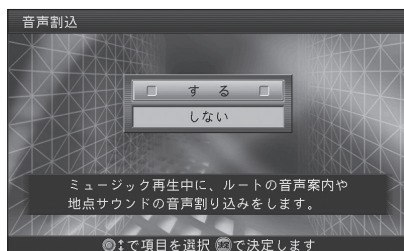
3 「システム設定1」画面から
「音声割込」を選ぶ。



4 する / しない を選ぶ。

する：音楽データ再生中に、ナビゲーションの音声案内や登録ポイントのサウンドを割り込ませます。音声割込中は、再生を一時停止します。
(バージョンアップ時の設定)

しない：音楽データ再生中は、ナビゲーションの音声は一切出力されません。



お知らせ

- 以下の場合、音声割込の設定に関わらず、再生を一時停止します。
 - ・ 音声認識中
 - ・ ハンズフリー着信 / 発信中※ハンズフリー通話の音声は、R (右) チャンネルから出力されます。
[モバイルコミュニケーションユニット「CY-HCM200D : 生産完了」を接続している場合]

MP3 ファイル作成時の留意点

■ MP3 (エムピースリー) とは

MPEG 1 Audio Layer3の略称。MPEGはビデオCDなどに採用されている映像圧縮規格です。MP3は、MPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式のひとつで、人間の耳に聞こえない範囲の音や大きい音に埋もれて聞き取れない音を削る処理などにより、音質を保ったまま小さなファイルに圧縮することができます。

- MPEG2 Audio Layer 3 LSF、MP3i、MP3 PRO は、本機で再生できません。
- WMA形式の音楽ファイルは、本機で再生できません。
- MPEG Audio Layer3 音声圧縮技術は、Fraunhofer IIS および Thomson からライセンスを受けています。

■ 音楽データをMP3ファイルにエンコード(変換)するとき

- サンプル周波数 : 「44.1 kHz」に設定してください。(必須)
- ビットレート : 「固定」に設定してください。(必須)
[56 kbps] ~ [320 kbps](推奨 : 「128 kbps 以上」)
- 可変ビットレート (VBR) で記録されたファイルは、再生できません。
- 再生時の音質は、使用したエンコーダソフトやビットレートなどの設定によって異なります。詳しくは、エンコーダソフトの説明書をご覧ください。

■ 全角英字をファイル名に使用しないでください

- ファイル名に全角英字を使用したファイルは、本機に保存されません。

■ MP3ファイルには、必ず拡張子「MP3(mp3)」を付けてください

- 「MP3(mp3)」以外の拡張子を付けた場合や拡張子を付けなかった場合は、ファイルを本機に保存できません。

■ MP3ファイル以外のデータには、拡張子「MP3(mp3)」を付けしないでください

- MP3ファイル以外のデータに拡張子「MP3(mp3)」を付けて本機に保存しても、本機では再生できません。

■ M3Uプレイリストには対応していません

- 本機では、ファイル/フォルダを50音順に並べ替えて再生されます。
ファイル名/フォルダ名の頭に「01」～「99」などと入力することで、順番を設定できます。

■ ファイル数/フォルダ数/容量の制限について

- フォルダの階層数 : 8階層
- ファイル/フォルダ数 : 1フォルダにつき、ファイルとフォルダの合計が99まで
- 容量 : 約900MBまで(1曲4.5MB※として、約200曲)
※ビットレート128kbps、サンプリング周波数44.1kHzでエンコードした場合の、おおよその目安です。

■ 文字の表示上の制限について

- 対応文字形式 : JIS形式(漢字は第1水準まで)
- ファイル名※ : 半角28文字(全角14文字)まで(拡張子含まず)
- フォルダ名 : 半角32文字(全角16文字)まで
- ID3 Tag※ : アルバム名/タイトル名/アーティスト名それぞれ半角40文字(全角20文字)まで

※再生情報(23ページ)には、半角26文字(全角13文字)まで表示されます。

■ ID3 Tagについて

- 本機では、ID3 Tag Ver.1.xに対応しています。
アルバム名/タイトル名/アーティスト名を表示できます。

■ 著作権について

音楽などの著作物を個人的に楽しむ場合などを除き、著作権者の許諾を得ないで複製(録音)、配付、配信することは著作権法で禁止されています。